

2022年1月1日

親鴨会会長メッセージ 「新しい年に向けて」

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

個人的には後期高齢者の仲間入りする年となりますが、自分なりの「夢」や「達成可能そうな目標」を持って過ごしていこうと思っています。

昨年も親鴨会の活動はコロナの影響で総会や天城セミナーなどリモートでの開催となりました。今年は徐々にでも対面行事が増えて行くことを願っております。

第三回オンライン版天城セミナー実施の詳細報告もこの親鴨 HP から発信させていただきますが、こうした会員の皆さんへの情報提供や情報共有の方法についても考えて行きたいと思えます。現在親鴨会では、創設時から郵送させていただいている「親鴨だより」を始めとして、親鴨会のホームページでの定期的な情報掲載、電子メールによる情報発信、親鴨会 Facebook による会員の情報発信・共有等、多様なツールを会員の皆さんの状況や情報の内容に対応して活用しています。

一方、「親鴨だより」の電子メール配信も進めていますが、80%以上の会員に印刷物の「親鴨だより」を郵送しているのが現状です。会員の年齢層や IT 環境も様々ですので、一挙に変革して行くことは難しいですが、適時性や利便性とともにも効率性やコストも考慮して有効な情報提供を目指したいと思えます。

また、後輩 OB/OG が親鴨会に入会していただくことで、世代を越えた交流の場として親鴨会が活性化し続けることも重要なことと思えます。

親鴨会としての課題はまだありますが、「継続は力なり」という言葉を思い出しながら、今年も会員の皆さんのご支援・協力を頂きつつ運営してまいります。

親鴨会会長
内池 正名